



入院のご案内




高度な医療を優しく、確実に



西宮市立中央病院
Nishinomiya Municipal Central Hospital

救急告示病院／地域医療支援病院
兵庫県指定がん診療連携拠点病院





基本理念

西宮市立中央病院は、市民に期待され、親しまれ、信頼される病院であるよう

- 一、患者さん中心の心温かな病院を目指します。
- 二、医学の進歩に対応し、質の高い総合的な診療をめざします。
- 三、地域医療機関との連携、保健・福祉との協力のもとに、市民の健康を守ります。
- 四、開かれた病院として、市民・医療関係者の生涯教育の充実に努めます。

看護部の基本理念

私たちは、良質で、信頼される看護をめざします。

1. 心温かな看護
2. 患者さん中心の看護
3. 安全な看護
4. 地域に開かれた看護

入院されるにあたり

入院が決まり、何かとご心配も多いことと思いますが、当院は、患者さんに安全・安心・良質の医療を提供し、快適な入院生活をお送りいただけるよう全力をあげて努めてまいります。

このご案内は、患者さんに入院生活について十分ご理解いただくためのものです。

入院の準備・手続きや入院中の生活、その他必要な事項について記載しておりますので、入院日までに患者さんはもちろん、ご家族の皆さまにも一度お読みいただきますようお願いいたします。

ご不明な点がありましたら、お気軽に職員にお声掛けください。

※この欄は、患者さんの入院時の記録にお使いください。

入院病棟： _____ 階 病棟 _____ 科 _____ 号室

入院日時： _____ 年 月 日 () _____ 時

患者さんの権利と責務について

西宮市立中央病院

当院では、医療とは利用者である患者さんと医療従事者とが互いの信頼関係に基づき、協働して作り上げていくべきものであると考えています。

患者さんが主体的に医療へ参加して頂き医療を実践する為に、患者さんと医療従事者が共に尊重すべき、権利や責務を掲示しております。

患者さんの権利

1. 病名、病状（検査の結果を含む）、予後（病気の見込み）、診療計画、処置や手術（選択の理由、その内容）、薬の名前や作用・副作用、必要な費用などについて、納得できるまで説明を受けることができます。
2. 十分な説明と情報提供を受けた上で、治療方法などを自らの意思で選択することができます。
3. 自ら選んだ医療機関で、セカンド・オピニオンを受けることができます。
4. 診療の過程で得られた個人情報を守ることができます。
5. 自分の診療記録の開示を含め、診療情報に関して十分な説明を受けることができます。
6. 個人の健康に対する自己責任を持つと同時に、病気やその療養方法及び保健・予防などについて学習できます。
7. 必要かつ十分な医療サービスを人として受けることができます。

臨床実習のお願い

当院は医学教育のための施設でもあり、研修医・看護学生等の同席をお願いすることがございます。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。





患者さんの責務

1. ご自身の健康に関する情報を医療者にできるだけ正確に伝えてください。
2. 自ら選んだ治療方針に沿って治療に参加することが求められています。
 - ・説明を受けて納得し、同意された医療上の指示を守ってください。
3. 院内感染の防止の為に取り組みにも、患者さんの協力が必要です。
 - ・インフルエンザ等の感染症の蔓延を防ぐ為、咳やくしゃみをする時は口と鼻をティッシュで覆ってください。マスクをして頂くよう、お願いする場合があります。
 - ・風邪症状や下痢等の症状がある場合は、お見舞いをご遠慮ください。抵抗力のない小さなお子さまの面会もなるべくお控えください。
4. 全ての患者さんに快適な環境で適切な診療を受けて頂く為に、他の患者さんの療養環境の維持に注意をはらい、病院の規則を守ることが求められています。
 - ・他の患者さんに迷惑をかけるような行為を慎み、適切な療養環境を守ってください。
 - ・当院、敷地内は禁煙となっています。
(喫煙はご自身だけではなく、周囲の人々の健康に悪影響を与えます。病院敷地内では、必ず禁煙をお守りください。)
5. 犯罪行為、迷惑行為、その他これらに準ずる行為を禁止致します。これらの行為があれば、当院での診療を原則としてお断り致します。
 - ・暴言・暴力行為・脅迫・窃盗
 - ・危険物の持ち込み・飲酒
 - ・入院時における無断外出と外泊
 - ・他の患者もしくは医療従事者への迷惑行為
 - ・セクシャルハラスメント

上記、責務を守っていただけない場合は、診療不可能と判断し、診療をお断りすることがあります。ご理解いただきますようお願いいたします。

ごあいさつ



院長 池田 聡之
いけだ としゆき

このたび、入院療養となられましたことに、心よりお見舞い申し上げます。

わたくしども職員一同、医療水準の向上に努め、良質で安心できる医療や看護をさせて頂くことにより、皆さん方の一日も早いご快癒を願っております。

そのために、治療内容や治療方法について、可能な限りのご説明をさせて頂き、患者さん及び患者さまのご家族とご相談のうえ、実施してまいりますので、宜しくお願いします。

また、ご入院中は、何かとご不自由をおかけすることがあるかと存じますが、お気づきのことにつきましては、主治医をはじめとした医療スタッフ、あるいは「患者総合支援センター」（1階）までお問い合わせさせていただきますようお願いいたします。

入院のご案内

もくじ

1. 入院患者さんへのご案内 ～市立病院の役割について～ 1
2. 入院の手続き 1
3. 入院に必要なもの 3
4. お薬（服用）について 3
5. 入院中の診療・看護について 5
6. 入院中の過ごし方について 5
7. 入院費用について 9
8. 入院費用の請求・お支払いについて 10
9. 病室のご案内 11
10. 食事について 12
11. 面会について 13
12. 診断書・証明書について 14
13. 医療相談等について 15
14. 退院について 15
15. 個人情報について 16
16. 院内の施設・設備 18
17. 各階のご案内 19
18. 病棟のご案内 20
19. 駐車場のご案内 21

1. 入院患者さんへのご案内 ～市立病院の役割について～

当院は、西宮市の基幹病院として次の取組みを行っております。

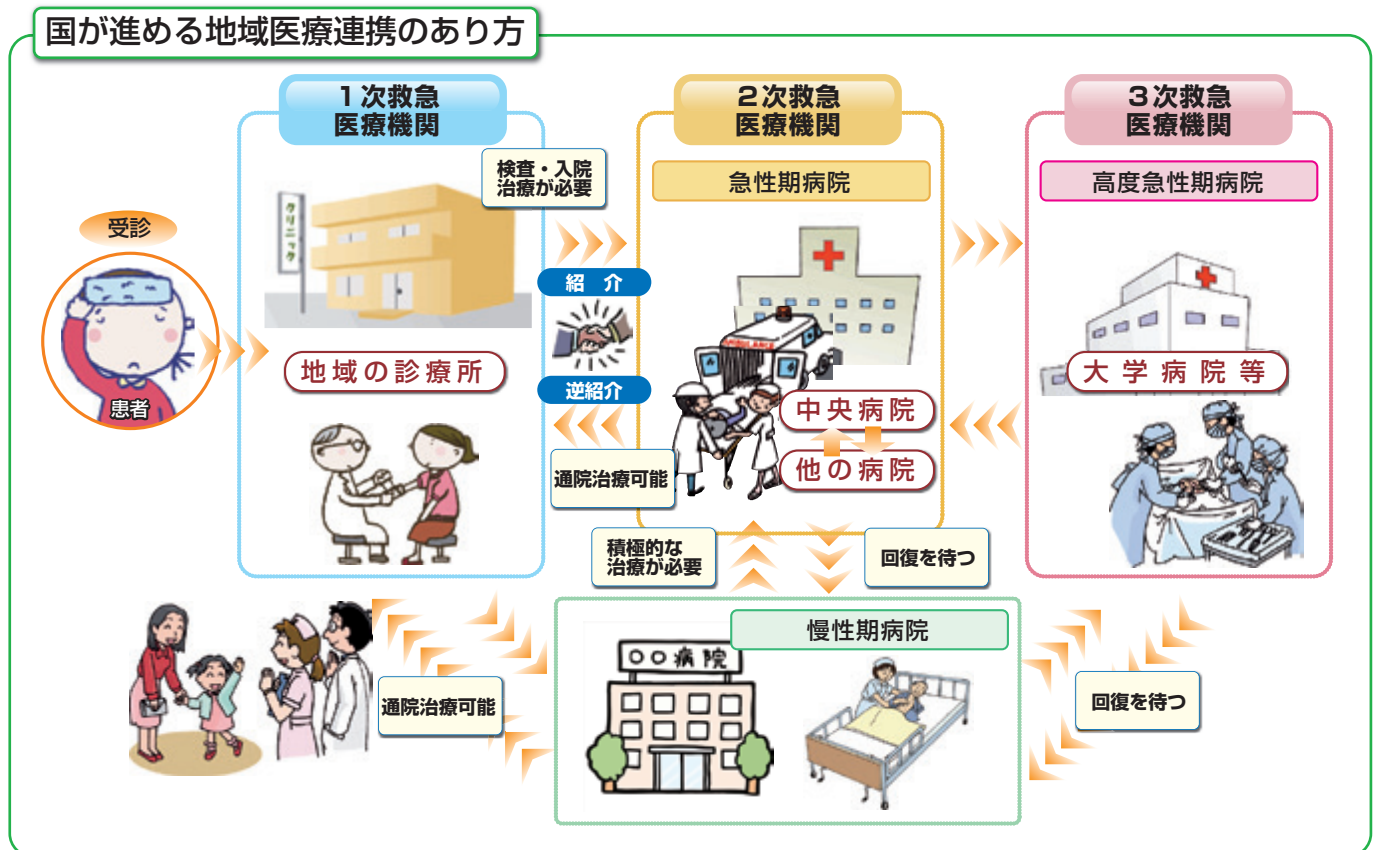
急性期医療の実施

急性期医療を担う病院として、高度かつ先進的な医療に取り組んでおります。

さらに、救急医療体制を整えつつ、できる限り多くの急性期の患者さんを受け入れたいと考えております。

地域の医療機関と連携した診療

急性期の治療を終えた患者さんには、地域の医療機関との連携、役割分担のなかで、患者さんの治療に適した療養環境への転院またはご自宅等での在宅医療をしていただくことを基本としております。



入院時より退院後の療養生活についてご相談と計画をしていきます。その際、予定入院期間をお知らせしておりますが、状況により転院をお願いすることがあります。

引き続き、質の高い急性期医療を提供していくために、こうした趣旨をご理解、ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

2. 入院の手続き

入院は、各診療科担当医師の外来診察結果により決定します。

※病状によりご来院（外来受診）できない場合は、現在、治療を受けておられる他院の医師の紹介状等をご家族がお持ちになり、当院医師にご相談ください。

- 入院された後で、保険証などの内容が変わった場合は、必ず新しい保険証などを1階入退院受付までご持参ください。また、月初めに保険証のご提示をお願いします。
- ご都合により指定の日時に来院できない場合、または入院を取り消される場合は、お早めに受診科までご連絡ください。

☎0798-64-1515(代表) 平日8:30~16:30

入院までの流れ

1 当院医師の診察の結果、入院が決定した方には「入院予約表」をお渡ししますので、**1階入退院受付**で入院申込み（予約）手続きをお済ませください。
窓口でお渡しする「入院申込書」「入院期間申告書」「保険外負担料金同意書」に必要事項を記入のうえ、提出してください。

2 入院日が未定の方には決まり次第、病院から連絡します。
(既に入院日が決定している方には連絡いたしません。)
※場合により、入院前日の連絡になることがありますので、ご了承ください。

3 入院当日に入院受付を行います。
次のものをご用意の上、**1階入退院受付**までお越しください。

- ① 診察券
- ② 健康保険証（健康保険被保険者証）
- ☆③ 介護保険証（介護保険被保険者証）
- ☆④ 限度額適用認定証（お持ちの方のみ）
- ☆⑤ 公費受給者証等（お持ちの方のみ）
- ⑥ 入院誓約書
- ⑦ 服用中のお薬
- ⑧ 受診科で受け取った書類
(お薬手帳・薬剤情報提供書など)
☆③④⑤は、お持ちの方のみ



※⑥入院誓約書内の「保証人」は、原則として市内に居住されている成年者2名（独立の生計を営んでいる方）を必要とします。ただし、市内居住者を保証人とするのが困難な場合は、他の市町村に居住している方でもけっこうです。

4 入院受付が済みましたら、病棟へご案内いたします。
※入院時の検査及び病棟の状況によって多少お待ちいただくことがあります。

個室を希望する場合

- 入院申込み時に受診科へお申し出ください。
- ※個室をご使用される方は、「個室等使用申込書兼承諾書」を提出していただきます。
- ※使用状況等により、ご希望のお部屋に入室できない場合がありますのでご了承ください。
- ※病状や病棟の状況により、個室から総室に転室（転棟）していただく場合があります。

休日入院の場合

- 特に指定された場合を除き、午前10時30分にご来院ください。当日は入退院出入口から入り、守衛または事務当直に、入院のため来院された旨をお伝えください。
- 入院の事務手続きは次の平日に行いますので、保険証などを1階入退院受付にご提出ください。

3. 入院に必要なもの

入院に必要なものです。ご準備ください。

- ① 下着類
- ② 上着類（ガウン、カーディガンなど上に羽織るもの）
- ③ ねまき・パジャマ類
- ④ 洗面用具（歯ブラシ、歯磨き粉、ヘアブラシなど）
- ⑤ 入浴用具
（洗面器、石けん又はボディシャンプー、シャンプー、
リンス、髭剃りなど）
- ⑥ 食事用具
（箸、スプーン、フォーク、コップ、水筒など*）
※ 割れない物をご用意ください。
- ⑦ タオル
- ⑧ バスタオル
- ⑨ ティッシュペーパー
- ⑩ 病棟内での履物（すべりにくい履き慣れた靴）※スリッパ・サンダルは不可
- ⑪ 服用・使用中の薬、その説明書（薬剤情報提供書）及びお薬手帳
- ⑫ 筆記用具（ボールペン、メモ用紙など）



- ◆手術を受ける方には、必要なものについて看護師が別途ご説明いたします。
- ◆入院中に必要な日用品は、地下1階の売店でもお求めいただけます。
- ◆お持ちいただいたものには、氏名をご記入ください。
- ◆ハサミ・ナイフ・カッター・爪切り・ライターなどの危険物の持ち込みは、ご遠慮ください。
- ◆日頃から紙おむつをご使用になられている方はご用意ください。

○入院セットのご案内

入院中に必要な「ねまき・タオル類・日用品・紙おむつ類」を「入院セット」としてレンタルできるサービスを導入しております（患者さんと業者の直接契約）。詳しくは、別紙の案内をご覧ください。

4. お薬（服用）について

現在服用中のお薬（他の病院や診療所のお薬、町の薬局で買ったお薬、インスリン、健康食品、サプリメントなども含む）がありましたら、おくすり手帳、薬剤情報提供書などといっしょにご持参ください。

おくすり手帳

病院や薬局から処方されたお薬の名前、用法・用量、使用方法などが記載された『お薬の記録』専用の手帳

薬剤情報提供書

お薬の名前、用法・用量、薬効などが記載された病院や調剤薬局から提供される説明用紙



- 医師の依頼により、薬剤師が薬の効能、使い方、使用上の注意点などをわかりやすくお伝えするとともに、薬に関する不安や疑問などのご相談に応じています。

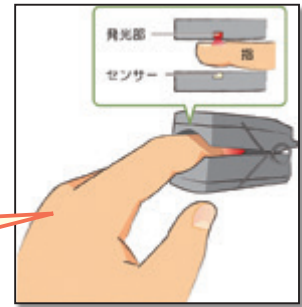
- 入院中に当院以外の医療機関で保険診療や投薬を受けることは原則としてできません。

入院中は当院から処方されたお薬以外の服用は主治医の許可を受けてください。他の医療機関で処方され、服用されているお薬が無くなりましたら処方を受けずに担当看護師または主治医にお申し出ください。

入院される患者さんへのお願い

入院前をお願いしたいこと

- 入院中は患者さんの状態観察のために指に「血中酸素飽和度測定器」を装着することがあります。マニキュアや付け爪をしていると、正確な値が測れない可能性があります。入院前には除去しておいてください。



指につけて測定します

- アクセサリー（結婚指輪を含む）は、検査や処置・手術の時にやけどの危険性や事故の原因となりますので、事前に外してください。



安全のため、
入院の前に付け爪を外し、
マニキュアも除光液で落としましょう

入院前に外したか確認してください

入院前に外すもの	指輪	ピアス	ミサンガ	付け爪 マニキュア	つけまつげ エクステ
チェック欄					

入院後をお願いしたいこと

- お化粧をされていると色がわかりにくく、全身状態の判断が遅れることや、化粧品によっては手術に使用する様々な機械の影響でやけどをおう危険性があります。入院中はお化粧をしないでください。
- 入れ歯・差し歯・ブリッジ・カツラ・コンタクトレンズなどすぐに着脱できるものや、何かの衝撃で外れるものは、検査や処置・手術の時に外れる可能性があります。場合によっては「ノドをふさぐ」ことや「やけどをする」こともあり非常に危険です。



手術や検査を受ける前に必ず外してください！

やむを得ず外せない場合や外れない場合は、早めにお申し出ください

5. 入院中の診療・看護について

入院中の診療について

- 入院中の主治医は外来の担当医と異なる場合がありますことをご了承ください。
治療にあたりましては各科で、専門医が参加するカンファレンスで方針を決めています。
- 病棟での診療（回診時間など）は、診療科によって異なります。
- ご病気の診断、検査、治療などについては、適宜、主治医からご説明いたしますが、わかりにくい点やご要望などがございましたらお気がねなくご相談ください。
- 患者さんのプライバシーを守るために、患者さん以外に病気の説明を受ける方をあらかじめご家族や信頼できる方の中から選んでおいてください。



●入院中に当院以外の医療機関（医科）で保険診療や投薬を受けることは原則としてできません。他の医療機関で受診等の予定のある方は、必ず担当看護師又は主治医にお知らせください。当院の他の診療科への受診についても制限があります。看護師又は主治医にご相談ください。

入院中の看護について

- 看護師は交替制で勤務し、24時間看護にあたっております。
8時15分から16時45分までは、その日の担当看護師が中心となってお世話いたします。16時45分から翌朝8時15分までは、病棟全体の患者さんを夜勤の看護師がお世話いたします。
- 看護師は入院中の患者さんの療養上の支援を行います。また、ご自身での動作が困難な患者さんに対し、看護補助者と協力して動作の補助や食事、排泄のお世話をいたします。患者さんのご容体に合わせて見回りを行います。

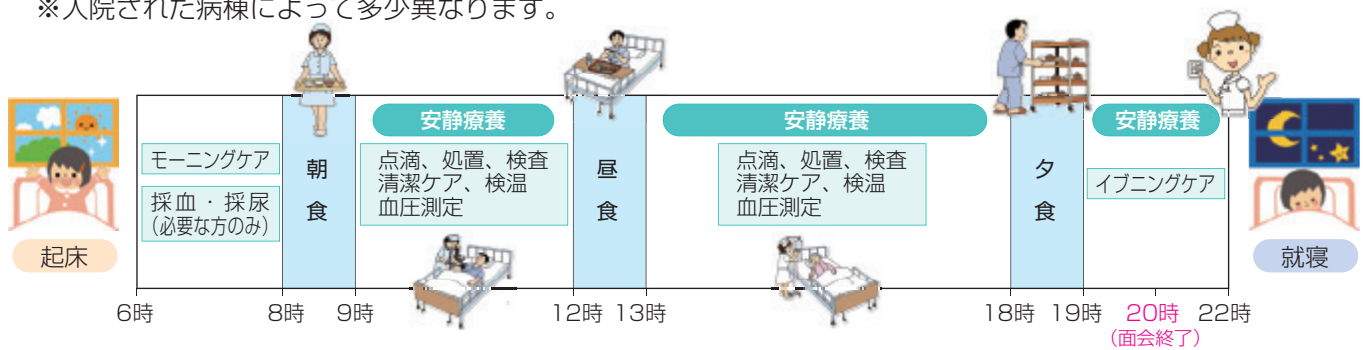


6. 入院中の過ごし方について

入院中の看護について

- 入院中は主治医、看護師等の指示に従い、規則正しい生活を送ってください。
- 病棟を離れるときは必ず看護師に声をおかけください。
- 標準的な日課は次のとおりです。

※入院された病棟によって多少異なります。



リストバンドの着用について

安全な医療を提供するため、ご入院中の患者さん全員にリストバンドの着用をお願いしています。
点滴、注射、輸血、検査、処置等、名前の確認が必要な際には、患者さんといっしょに確認を行いますので、趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いします。

ナースコールの使用について

ナースコールはベッドの上部にあります。また、トイレや浴室には緊急呼び出しボタンを設置しています。

看護師にご用の際は、遠慮なくボタンを押してください。



病室について

病室は4人室、3人室、個室、特別室です。

浴室やトイレ等の設備は、一部の個室にのみ設置しています。

個室の設備や料金等については9. 病室のご案内（11ページ）をご覧ください。

患者さんへのお願い

- 入院当日や入院予約時の病室状況等により、病棟・病室がご希望に添えない場合があります。
- 患者さんの病状などにより、他の病室やベッドへ移動していただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
- 空きベッドの使用は緊急入院の妨げとなりますので、絶対に使用しないでください。

外出・外泊について

※感染症の流行状況により、制限や禁止となる場合があります。

- 入院中の外出・外泊は、主治医の許可が必要です。
- 外出・外泊を希望される場合は、看護師にお申し出のうえ、予定の前日までに「外出・外泊願」を提出いただきますようお願いいたします。
(土日祝日にかかる場合は、その前の平日に提出をお願いします。)
- 病棟を出られるとき及び病棟にお帰りのときは、必ず看護師に声をおかけください。

- 事前の申し出なく外出・外泊等により食事をキャンセルされる場合、食事をお召し上がりにならなくても食事費用は患者さんのご負担となりますので、必ず指定の時間（12ページ「10.食事について」参照）までに看護師へお申し出ください。

テレビ・保冷庫の利用について

- 床頭台*に設置してあるテレビ及び保冷庫を利用される場合は、専用のカード（有料）が必要です。
*床頭台（しょうとうだい）：病床のそばに置いて使う引き出しや戸棚の付いた台
- 退院時テレビカードの度数が残っていれば、カード精算機で精算してください。
- 他の患者さんのご迷惑とならないようイヤホン等をご使用ください。お持ちではない方は、1階入退院受付前の自動販売機で購入できます。
- なお、消灯後（午後10時）のテレビのご利用は、同室患者さんの睡眠の妨げになるため、ご遠慮ください。



カード販売機等設置場所

カード販売機	各病棟（4～6階）ロビー
カード精算機 イヤホン販売機	1階入退院受付前
両替機（千円札へ）	4階ロビー

テレビ・保冷庫利用料

テレビ	カード1枚（1,000円）で 1,200分視聴可能 （視聴1時間あたり50円程度）
保冷庫	24時間 100円 ※保冷庫に冷蔵機能は付いていません。 長期の保存、生もの等の保存はできません。

付添いについて ※感染症の流行状況により、制限や禁止となる場合があります。

- 入院中の必要なお世話は看護師及び看護補助者が行いますので、原則患者さんへのご家族等の付添いは必要ありません。
- 主治医または看護師が患者さんの病状等（重症、手術後、高齢、乳幼児など）により判断し、必要と認める場合に限り付添っていただいております。その場合、「患者付添届」をご提出ください。
- 付添いの方に対し、寝具の貸出し（有料：176円(税込)/日）を行っておりますので、看護師にご相談ください。
- 付添いの方への食事や入浴施設の提供は行っておりません。



貴重品について

- 現金や貴重品はお預かりできませんので、必要以上に多額の現金や貴重品等はお持ちにならないでください。
 - 床頭台に鍵付きの引出し（セーフティボックス）がありますのでご利用下さい。なお、施錠後、鍵は身に付けておいてください。※セーフティボックスは財布等が入るサイズです。
- 金品の盗難、紛失には当院は責任を負いかねますので、お手回り品の盗難防止等に十分ご注意ください。

非常災害時の対応について

- 各病棟に非常の場合の避難経路図を表示しておりますので、入院時に必ずご確認ください。
- 万が一、地震火災等が発生した場合は、医師、看護師など病院職員の指示・誘導に従い、落ち着いて行動してください。
 - ◆避難する場合は、エレベーターを使わず、非常階段を利用してください。
 - ◆動けない状態の患者さんは、医師、看護師及び職員が搬送します。
 - ◆火災時、防火扉を閉めますが、手動で開けられますので落ち着いて行動してください。

洗濯等について

洗濯は屋上階のコインランドリー（有料）をご利用ください。

利用料金

洗濯機	1回 100円（洗剤はご持参ください）
乾燥機	30分100円

利用時間

午前7時30分から午後9時まで

電気製品の利用について

電気製品は原則使用できません。

パソコンを使用する必要がある場合は個室かロビーで使用してください。

電話の利用について

- 公衆電話が各病棟のロビーにありますのでご利用ください。ただし、起床前や消灯後のご利用は、他の患者さまのご迷惑となりますのでご遠慮ください。
- 病院内での携帯電話の使用については、通話等の可能なエリアを設定しています。4～6階(病棟)の通話等の可能なエリアは「エレベーターホール及びロビー」です。(病室内(総室)は、メール・ネットのみ可能)病院は共同空間であるため、他の患者さまのご迷惑にならないようにマナーモードをお願いします。

入浴について

- 入浴は主治医の許可が必要です。
- 入浴動作が困難な方には、必要に応じて看護師及び看護補助者が入浴の介助をいたします。



入浴日 (時間)

男性 月・水・金曜日

女性 火・木・土曜日

時間はいずれも
午前9時から
午後4時まで

寝具について

- 寝具は病院で用意いたします。
※寝具(シーツ類)は原則一週間に一度交換いたします。
※汚れてしまった場合は適宜交換いたします。

病室入口・ベッドネームの表示について

安全な医療を提供するため、病室入口及びベッドに患者さんのお名前を表示しています。
不都合がある場合には、看護師にお申し出ください。

飲酒について

院内での飲酒は固く禁じています。
ノンアルコールビール等アルコール類とまぎらわしいものも禁止です。

喫煙について

院内及び病院敷地内は全て禁煙となります。
電子タバコも禁止です。

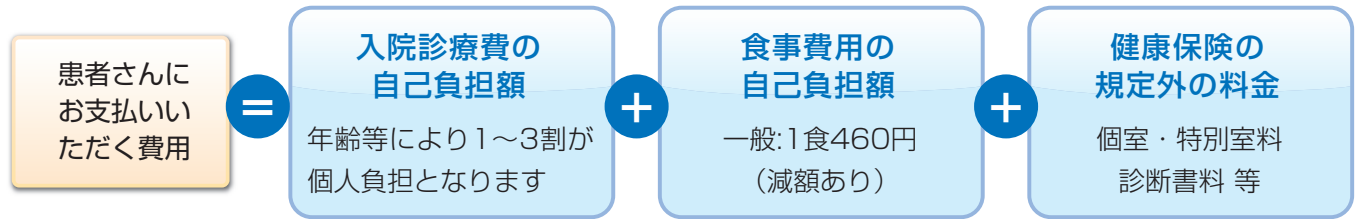


入院中は医師や看護師等の指示に従ってください。お守りいただけない場合や入院中に院内で喫煙、飲酒、暴言、暴力、迷惑行為(ハラスメントを含む)、無断外出等があった場合には退院していただくことがありますのでご注意ください。



7. 入院費用について

入院費は、入院診療費と食事にかかる費用の自己負担額に、特別療養環境室（個室・特別室）料、文書（診断書）料など当院で定めた料金に基づいて算定した額を合算した金額になります。



入院診療費の算定方法（健康保険法等の規定に基づき算定）

- 入院診療費は健康保険法等で定める点数（入院料・投薬料・注射料・検査料など）に基づいて算定しております。
- 当院では、「包括払い（DPC/PDPS）」方式により入院料を算定しております（患者さんの入院の目的となる病名や状態、診療内容によって1日当たりの入院料が決まります）。「医科」入院中の「歯科」受診（歯科医師による病棟往診も含む）、「歯科」入院中の「医科」受診の場合は、入院費に含まれず、別途外来分として料金をいただきます。
- 入院料の計算は健康保険法等の定めにより、泊数ではなく1日（暦日）単位で計算されます。
※ホテル等の宿泊計算と異なり、入室時間にかかわらず深夜0時を起点に日数計算します。

（例）1泊2日入院の場合の入院料、個室・特別室利用料金は、2日分で計算することになります。

- 個室・特別室料は外泊中においても計算されます。

- ご加入の健康保険から発行される「**限度額適用認定証**」の提示により、病院へ支払う1ヶ月分の負担額（保険適用分）が一定の限度額までで済みます。
健康保険証に記載されている保険者にご確認のうえ、入院日までに手続きを行い、発行された限度額適用認定証を入院手続きの際に1階入退院受付へご提示ください。

- 限度額適用認定証を利用されなかった場合でも、負担額が一定の金額（自己負担限度額）を超えた部分について、払い戻しされる高額療養費制度がありますので、健康保険証に記載されている保険者にお尋ねください。

※別紙「**窓口での支払い軽減のために「限度額適用認定証」の申請を！**」をご確認ください。

入院時食事療養費について

- 入院診療費とは別に食事負担金をご負担いただきます。

- 市町村民税非課税世帯の方等及び高齢福祉年金受給者の方で、ご加入の保険者（老人の方は市町村）発行の「**標準負担額減額認定証**」をお持ちの方は、食事の負担額が減額されますので、入院手続きの際に1階入退院受付へご提示ください。
なお、ご提示がない場合は、一般の方と同様の取扱い（1食460円）となります。

特別療養環境室料（保険適用外）

- 個室・特別室を利用される場合は1日につき別途料金がかかります。
料金等の詳細については、[9. 病室のご案内（11ページ）](#)をご覧ください。

その他保険適用外の項目

●紙おむつ、文書料などの保険適用外の費用は、当院で定めた料金に基づいてご負担いただきます。

内容（一例）	※実費負担額（税込）
紙おむつ（テープ止めタイプ）	176円
紙おむつ（はくタイプ）	214円
紙おむつ（フラットタイプ）	73円
尿取りパッド	19円～
紙おむつ（乳幼児用）	36円
ストーマ*用装具 各種	390円～（非課税）
文書料	1,100円～ 4,400円

※1つの場合の金額を表示しています

- ストーマ用装具は非課税です。それ以外は消費税込みの金額です。
- その他材料の費用については、お問い合わせ下さい。
- *ストーマ：人工肛門（消化管ストーマ）及び人工膀胱（尿路ストーマ）

8. 入院費用の請求・お支払いについて

入院中は・・・

入院費は毎月月末で締め切り、翌月の10日前後に請求書を各病室にお届けします。請求書が届きましたら1階お支払い窓口でお支払いください。

退院時は・・・

退院日までの入院費を精算し請求書を発行します。会計計算ができ次第、事務職員または看護師より連絡いたします。

連絡が入りましたら、1階入退院受付で請求書をお渡ししますので、引き続き1階お支払い窓口でお支払いください。

- ※退院予定時間までに、精算をお願いします。
- ※院内にATMはございません。

- 下記クレジットカードがご利用できます。
- ※分割・リボ払いでの支払いも可能です。



お支払い



【1階お支払い窓口】取扱い時間
平日 8:30～16:30

- 退院時間までに会計計算ができない場合や、土・日・祝日及び平日の時間外に退院される場合は、後日、電話で連絡をさせていただきます。

振込みを希望される方には、「診療費のお知らせ」を送付させていただきますので、指定の口座へお振込みください（振込み手数料は患者さんのご負担となります）。

- 領収書は所得税の医療費控除の申告、高額療養費の払い戻し等に必要となりますので大切に保管してください（再発行はできません）。

※領収証の再発行はできませんが、領収金額、請求期間等を記載した医療費領収証明書を発行しております（証明書料：1,100円（税込））。

9. 病室のご案内

●お部屋は4人部屋が標準です。ベッド、床頭台、オーバーテーブル、ロッカー、テレビ、保冷庫などは備えております。



4(3)人室

- 部屋数** 4人室：25室 3人室：14室
- 面積** 約27㎡
- 使用料** 負担なし
- 設備** ベッド、床頭台、オーバーテーブル、ロッカー、テレビ（有料）、保冷庫（有料）

個室 B

- 部屋数** 44室（各病棟）
- 面積** 約13㎡
- 使用料** 西宮市民：7,590円
西宮市民以外：9,900円
- 設備** ベッド、床頭台、オーバーテーブル、ロッカー、洗面台、長椅子、丸椅子、テレビ（有料）、保冷庫（有料）



個室 A

- 部屋数** 1室（5階のみ）
- 面積** 約14㎡
- 使用料** 西宮市民：10,560円
西宮市民以外：13,750円
- 設備** ベッド、床頭台、オーバーテーブル、ロッカー、洗面台、長椅子、丸椅子、トイレ、テレビ、冷蔵庫

特別室

- 部屋数** 1室（5階のみ） ※2023年4月現在
使用できません
- 面積** 約26㎡
- 使用料** 西宮市民：27,500円
西宮市民以外：35,750円
- 設備** ベッド、床頭台、オーバーテーブル、ロッカー、洗面台、流し台、応接セット、ソファーベッド、バス・トイレ、テレビ、冷蔵庫



使用料の金額はいずれも税込みです。

10. 食事について

当院の食事について

- 当院の食事は、治療の一環として医師の指示に基づき、管理栄養士が献立を作成しています。献立は患者様ひとり一人の病態や身体状態に応じて作成し、また旬の食材を取り入れるなど食事を楽しんでいただけるように考慮しております。調理は病院給食の専門調理師が行い、病態に応じて食べやすい調理法を取り入れています。
- 入院時に飲み込み状態について問診による評価を行っております。結果により食事内容を変更する場合があります。
- 治療上、または検査等の必要によって食事制限を行うことがあります。
- 食物アレルギーのある方は担当看護師にお申し出ください。
- 保温食器は電子レンジの使用ができませんのでご注意ください。
- 箸、スプーン、フォーク、コップ、水筒など食事に必要なものは各自でご準備ください。
- 入院中の食事時間は次のとおりです。



食事（配膳）時間の目安

朝食	8時
昼食	12時
夕食	18時

※入院された時間によっては食事のご用意ができない場合がありますのでご了承ください。

食事キャンセル受付時間

朝食	前日の17時まで
昼食	当日の10時30分まで
夕食	当日の16時30分まで

- 外出・外泊により食事がご不要の場合は食事キャンセル受付時間までに看護師にお申し出ください。
※時間までにお申し出がない場合は、患者さんに食事費用を負担していただくこととなりますのでご了承ください。

選択メニューについて

- 当院では週に1日昼食及び夕食時に、常食の方に対し、選択メニューを実施しております。

個別対応について

- 食物アレルギーや硬くて食べられないもの、または主食をパンや粥に変更する等、主治医の許可のもと可能な範囲で要望をお受けします。ただし、治療の妨げになるような場合、すべてのご希望に添えないことがありますのでご了承ください。

飲食物の持込みについて

- 患者さんの症状に応じた食事をお出ししているため、食べ物や飲み物を持ち込み、喫食されると治療の妨げとなる場合がありますのでご遠慮ください。

栄養指導について

- 医師の指示がある場合は、管理栄養士が食事療法についてお話しします。また、退院後の食生活に関するご相談もお受けいたします。
栄養指導を希望される方は、担当医師又は看護師にお申し出ください（予約制）。

11. 面会について ※感染症の流行状況により、面会時間の変更および制限や禁止となる場合があります。

面会時間について

- 面会時間は次のとおりです。患者さんの安静のために必ず面会時間を守ってください。
なお、面会は主治医又は看護師の許可を受け、必ず「面会者名簿」にご記入ください。
※右記以外の時間の面会は、診療や処置等の治療に支障となるほか、他の患者さんのご迷惑となりますのでご遠慮ください。
※右記時間内であっても、処置やケア中などによりお待ちいただくことがありますのでご了承ください。
- 一度にできる面会人数は2名まで、時間は1時間までです。ご了承ください。
個室入院患者は個室で、総室入院患者はロビーで面会が可能です。
- HCUの面会は15分程度で、入室できるのは2名までです。



- (平日)13時～20時
- (土日祝)10時～18時

感染防止について

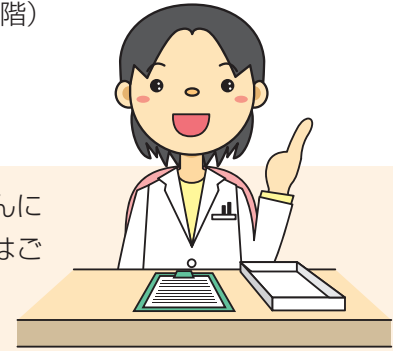
- アレルギー体質や免疫力の低下した患者さんへの感染防止のため、生花や鉢植え、食べ物のお持込みは原則禁止です。
 - 病室に入る前やお帰りの際には、各病室前に速乾性手指消毒アルコールを常備していますのでご利用ください。
 - 大勢やお子様連れの方の面会、風邪をひいているなど体調が悪い方の面会は、ご遠慮ください。
- ※当院では満12歳以下のお子さまは、病気に対する抵抗力が弱いため、面会にご遠慮いただいております。
- 面会中は不織布マスクを着用してください。
面会中も医療者の指示に従い感染対策にご協力ください。



入院病室等の案内について

- 入院病室等の案内は、平日は1階入退院受付、時間外及び休日等は守衛室（1階）で行っています。
- 入院患者さんの要望等により案内をお断りする場合があります。

- 患者さんのプライバシーを保護するため、外部からの電話による患者さんに関する問い合わせや取次ぎには原則応じておりません。急用等の場合にはご用件のみお伝えします。
ご家族・知人へのご連絡は患者さんからお願いします。



12. 診断書・証明書について

診断書等の作成について

- 診断書・証明書、その他書類の請求は **1階診断書受付**へお申込みください。
※時間外及び休日の場合はお取扱いができませんので、下記取扱い時間内に診断書受付へお申込みください。
※文書料金のお支払い方法等は、診断書受付でご案内させていただきます。
※身体障害者診断書の作成については、その可否について当院での判断を要しますので、お申込み前に必ず主治医へご相談ください。



取扱い時間・場所 平日 8:30～16:00 1階診断書受付

- お申込みの際は身分確認が必要となります。必ず身分を証明するもの（運転免許証・健康保険証等）をご持参ください。
- ご本人・ご家族以外の方が申請される場合は、ご本人の委任が必要です。委任状及び代理人の方の身分を証明するもの（運転免許証・健康保険証等）をご持参ください。

作成期間等

- 診断書等の作成には、退院後2～3週間程お時間をいただきますので予めご了承ください。
- 診断書等のお申込み時に「引換票」をお渡ししますので、後日、引換票を診断書受付までご持参いただき、請求書類をお受け取りください。
なお、郵送をご希望の方は申込み時にお申し出ください。

お問い合わせ先

- 入院中にお預かりした書類に関するお問い合わせは下記へお願いします。

1階診断書受付 ☎0798-64-1515 内線114

13. 医療相談等について

相談窓口について

- 入院に伴って起こる患者さんやご家族の生活上の不安や心配などの問題、退院後の在宅ケアなどについて、専任の看護師と医療ソーシャルワーカーが相談の窓口になり、皆さまと一緒に考えるためのお手伝いをさせていただきます。

なお、相談料は無料で、相談内容についての秘密は守ります。



利用方法

病棟の看護師にお申し出いただくか、患者総合支援センター(1階)をお訪ねください。

相談窓口

患者総合支援センター(1階)

受付時間

月曜日～金曜日(祝日は除く) 8:30～17:00

相談内容について

- 以下のようなことでお困りの方はお気軽にご相談ください。

何でもご相談ください!

病気やけがに
ついての
不安や心配ごと

家族や職場で
困って
いること



医療費や
生活費のこと

社会保険・
福祉制度のこと

退院に伴うこと

がん相談

その他

14. 退院について

退院について

- 退院は主治医が決定します。
- 退院は原則として平日の午前10時とさせていただきますので、ご協力をお願いします。
- 退院される際は、担当看護師から退院後の注意事項や次回の外来受診日などの説明を受け、退院の会計(10ページ『8. 入院費用の請求・お支払いについて』参照)を済まされてからご退院ください。



- 「退院証明書*」が必要な方は、あらかじめ担当看護師にお申し出ください。退院時にお渡しできるように準備いたします。

*退院証明書：退院後3ヶ月以内に他の保険医療機関でご入院される場合に必要となる証明書類

15. 個人情報について

- 当院では個人情報の取扱いについて、次のとおり個人情報保護に関する基本方針及び個人情報の利用目的を定めています。

個人情報保護方針 プライバシーポリシー

1. 個人情報の収集について

当院が患者さんの個人情報を収集する場合、診療・看護および患者さんの医療にかかわる範囲で行います。その他の目的に個人情報を利用する場合は利用目的をあらかじめお知らせし、ご了解を得たうえで実施いたします。ウェブサイトで個人情報を必要とする場合も同様にいたします。

2. 個人情報の利用及び提供について

当院は、患者さんの個人情報の利用につきましては以下の場合を除き、本来の利用目的の範囲を超えて使用いたしません。

- ① 患者さんの了承を得た場合
- ② 個人情報を識別あるいは特定できない状態に加工して利用する場合
- ③ 法令等により提供を要求された場合

当院は、法令の定める場合を除き、患者さんの許可なく、その情報を第三者に提供いたしません。

- 得られた医療情報は研究や学会発表などに使われることがありますが、個人が特定できないようにされますので、プライバシーは守られます。

3. 個人情報の適正管理について

当院は、患者さんの個人情報について、正確かつ最新の状態に保ち、患者さんの個人情報の漏えい、紛失、破壊、改ざんまたは患者さんの個人情報への不正なアクセスを防止することに努めます。

4. 個人情報の確認・修正等について

当院は、患者さんの個人情報について患者さんが開示を求められた場合には、遅滞なく内容を確認し、「個人情報保護法」に従って対応いたします。また、内容が事実でない等の理由で訂正を求められた場合も、調査し適切に対応いたします。

5. 問い合わせの窓口

当院の個人情報保護方針に関してのご質問は、医事課の窓口でお受けいたします。

6. 法令の遵守と個人情報保護の仕組みの改善

当院は、個人情報の保護に関する日本の法令、その他の規範を遵守するとともに、上記の各項目の見直しを適宜行い、個人情報保護の仕組みの継続的な改善を図ります。

当院での患者さんの個人情報利用目的

1. 院内で利用

- ① 患者さんに提供する医療サービス
- ② 医療保険事務
- ③ 入退院等の病棟管理
- ④ 会計・経理
- ⑤ 医療事故等の報告
- ⑥ 当該患者さんへの医療サービスの向上
- ⑦ 院内医療実習への協力
- ⑧ 医学・医療の発展に関する調査や研究のための学会・論文発表
- ⑨ その他、患者さんに係る管理運営業務



2. 院外への情報提供としての利用

- ① 他の病院、診療所、助産院、薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との連携
- ② 他の医療機関からの照会への回答
- ③ 患者さんの診療等のため、外部の医師等の意見・助言を求める場合
- ④ 検体検査業務等の業務委託
- ⑤ ご家族等への病状説明
- ⑥ 保険事務の委託
- ⑦ 審査支払機関へのレセプトの提供
- ⑧ 審査支払機関または保険者への照会
- ⑨ 審査支払機関または保険者からの照会への回答
- ⑩ 事業者等から委託を受けた健康診断に係る、事業者等へのその結果通知
- ⑪ 医師賠償責任保険に係る、医療に関する専門の団体や保険会社等への相談または届出等
- ⑫ その他、患者様への医療保険事務に関する利用



3. その他の利用

- ① 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
- ② 外部監査機関への情報提供
- ③ 学術目的の研究・学会や論文発表

- 上記のうち、他の医療機関等への情報提供について同意しがたい事項がある場合には、その旨を担当窓口までお申し出ください。
- お申し出がないものについては、同意していただけたものとして取扱わせていただきます。
- これらのお申し出は、後からいつでも撤回、変更等をすることができます。

16. 院内の施設・設備

●院内には次の施設があります。必要に応じてご利用ください。

売店

営業時間

- 平日：8:45～17:00
- 土曜日：8:45～12:30
- ※日・祝日・第5土曜日は休み

場所

- 地下1階
- ※2023年4月現在 下記のとおり営業時間を短縮しています。
- 平日：8:45～15:30
- 土曜日：休み



カフェ・レストラン (CO-CO-RO ISLAND)

営業時間

- 平日：8:30～17:00
(16:30 オーダーストップ)
- 土曜日：9:00～14:00
(13:30 オーダーストップ)
- ※日・祝日は休み

場所

- 地下1階



自販機コーナー (飲料・新聞)

営業時間

- 自販機コーナー (飲料/24時間)
- 自販機コーナー
(新聞/7:00～21:00*)
- ※地下1階にのみ設置

場所

- 屋上階 ●正面玄関前
- 地下1階



コインランドリー

営業時間

- 7:30～21:00

場所

- 屋上階



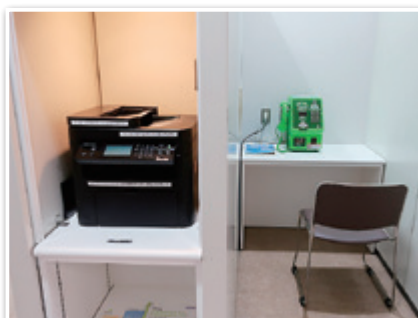
公衆電話・院外処方箋 FAX

利用時間

- 公衆電話：24時間*
- ※起床前・消灯後の利用は緊急時に限ります
- 院外処方箋FAX*：8:00～17:00
- ※1階正面ロビーにのみ設置

場所

- 病棟各階ロビー
- 1階正面ロビー



テレビカード・イヤホン

カード販売場所

- 各病棟 (4～6階) ロビーのカード自動販売機
- ※両替機(千円札へ)は、4階ロビーに設置



カード精算場所

- 1階入退院受付前のカード精算機

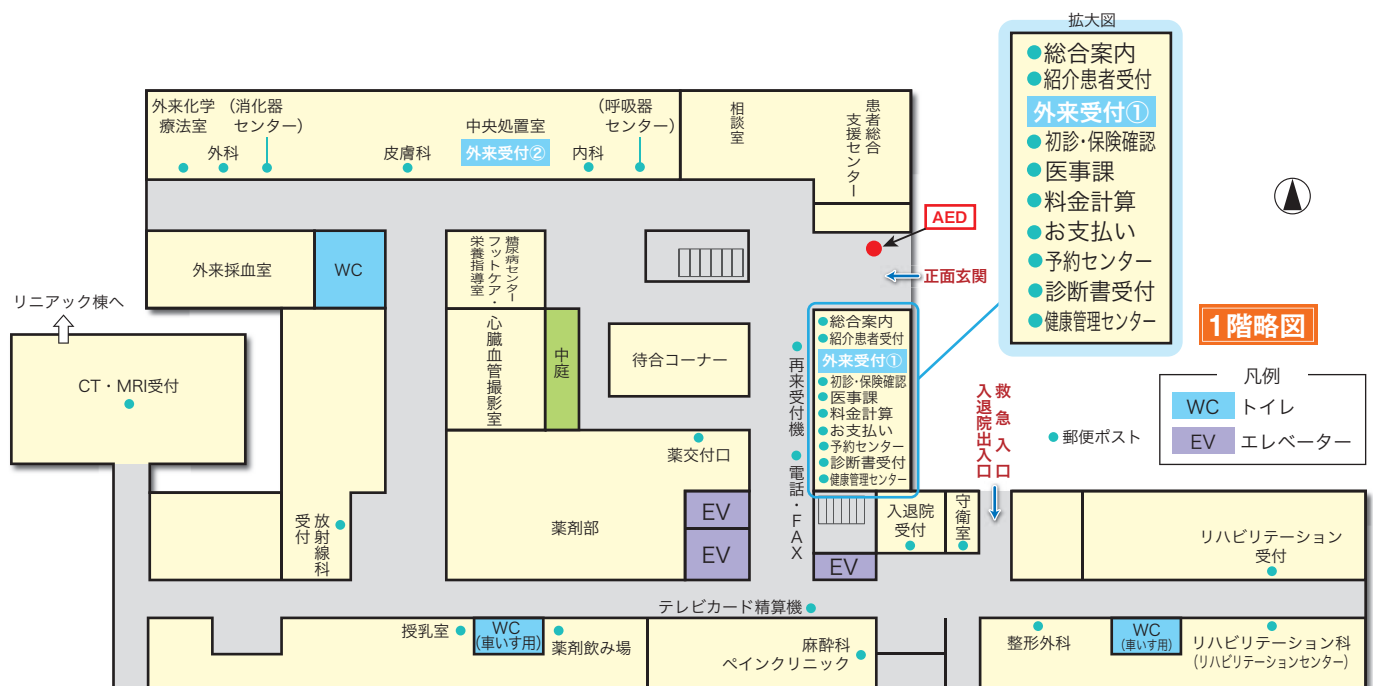
イヤホン販売場所

- 1階入退院受付前のイヤホン販売機



17. 各階のご案内

6階	[一般病棟] 51床 うち個室B-14室	
5階	[一般病棟] 60床 うち特別室-1室、個室A-1室、個室B-16室	
4階	[HCU]・[一般病床] 60床 うち個室B-14室	
3階	管理部門（総務課・人事給与課・経営企画課）／医療安全対策室・感染対策室 第1・2応接室、談話室、講義室	
2階	中央手術室 人間ドック 心電図室 外来師長室	中央材料室 臨床検査科 婦人科 脳神経外科 小児科 歯科口腔外科
1階	健康管理センター リハビリテーションセンター 総合案内 患者総合支援センター	整形外科 救急室 予約センター 紹介患者受付
地下	食堂 喫茶店	内科 外科 皮膚科 糖尿病センター 薬剤部 医事課



18. 病棟のご案内

病棟の体制について

当院では平成28年4月に病棟を再編し、入院患者さんの状態に応じた確かなケア、治療を提供できるよう、病棟の体制を整えました。

- 緊急の対応、より高度なケアを要する方 → HCU（重症患者受入病床）
- 病状が不安定で、積極的なケアや治療が必要な方 → 一般病床

HCU（重症患者受入病床）について

4階西病棟に「HCU」（ハイケアユニット—重症患者受入病床）が4床あります。長時間の手術後の患者さんや、容態が急変した患者さんなど、高度な治療や看護を必要とする方に対して、より迅速に、集中的にケアを提供しますので、安心して治療を受けていただけます。

- HCUの室内



〈対象となる患者さん〉

- 呼吸器、循環器などで、全身管理が必要な方
- 全身麻酔や長時間手術後の方
- その他、容態が重症化した方

〈備えている医療機器〉

- 人工呼吸器
- 生体モニタ
- 除細動器
- 心電計
- 輸液ポンプ、シリンジポンプ

退院後に関する不安や悩みについて

患者さんやご家族の方は、療養中に様々な不安や悩みが出てくる場合があります。

- 退院後の生活のことが心配
- 在宅での看護・介護が不安 など

気になることがありましたら、当院の患者総合支援センターへぜひご相談ください。一緒に考え、解決できるようご支援します。



19. 駐車場のご案内

駐車場について

- 時間制の有料駐車場を病院の正面と北側にそれぞれ21台、78台ずつ設けています。
- 多くの患者さんが利用されますので、長時間の駐車をご遠慮ください。
- 第1駐車場(正面)は主に外来患者さんが利用しますので、なるべく第2駐車場(北側 ※駐輪場あり)をご利用ください。



第1駐車場 (正面)



第2駐車場(北側)※

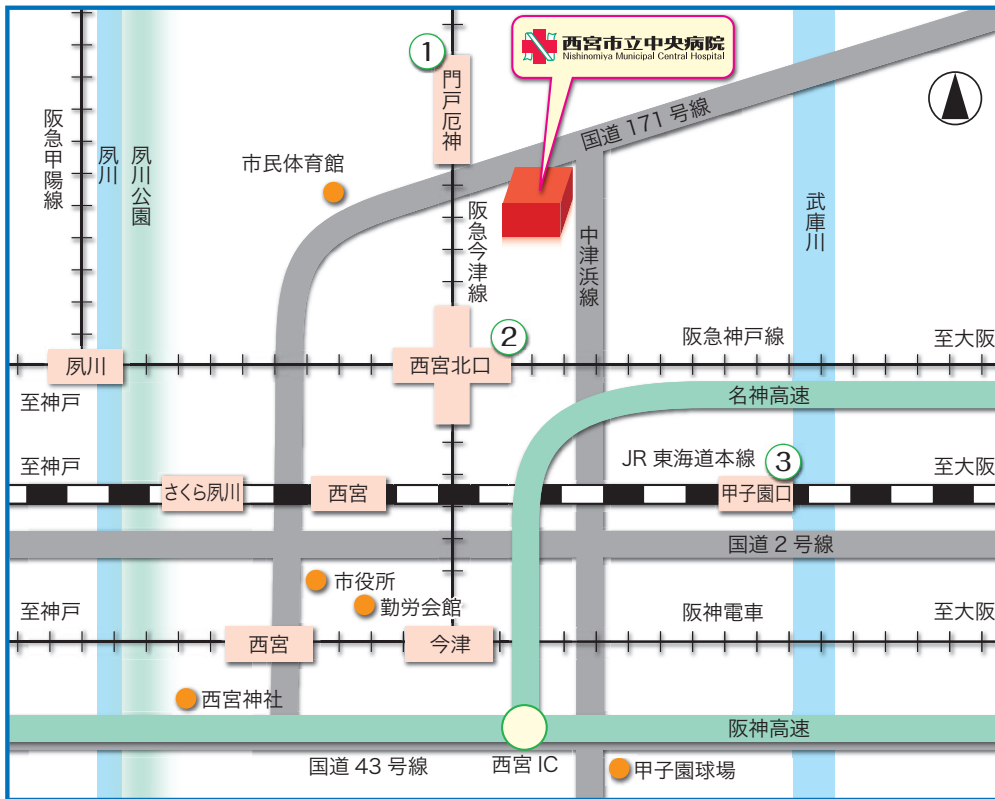
駐車料金について

駐車時間	駐車料金
入庫から30分まで	無料
入庫から30分を超え、3時間まで	200円
入庫から3時間を超えた場合	上記料金に30分ごとに100円ずつ加算

駐車料金の減免について

- 駐車場をご利用になられる方で、次の一定の条件を満たす方の駐車料金を減免いたします。

減免対象者 (条件)	減免内容	窓口 (駐車券提示場所)
下記の方が長時間(期間)入院された場合 ● 単身等のため、やむを得ず車でご来院された入院患者さん ● 小さなお子さま等のご入院で、付き添いをお願いしたご家族の方	入院に伴う駐車料金の支払いが、1日200円となるように駐車料金を減額いたします。 ※身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの場合は、駐車料金を全額または一部を免除いたします。	入退院受付(1階) ※入院受付時に駐車場利用登録を行います。 (登録された方の駐車料金は、退院時に請求いたします。)
【参考】 外来診療で3時間を超える場合	3時間を超えた部分について免除いたします(3時間までの駐車料金:200円はお支払いいただきます)。 ※身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの場合は、駐車料金を全額免除いたします。	時間内…総合案内(1階) 時間外…守衛室(1階)



① 阪急「門戸厄神駅」から → 東へ徒歩約10分

② 阪急「西宮北口駅」から → 阪急バス※1で約16分「西宮中央病院前」下車すぐ

③ JR「甲子園口駅」から → 阪急バス※2で約16分「西宮中央病院前」下車すぐ

- ※1：「阪急バス96番」または「阪急バス97番」
 （「阪急バス50番」でも中央病院へお越しいただけます。
 ただし、JR「甲子園口駅」を経由するため所要時間は約32分です。）
 ※2：「阪急バス50番」



西宮市立中央病院
 Nishinomiya Municipal Central Hospital

〒663-8014 兵庫県西宮市林田町8番24号
 TEL:0798-64-1515 FAX:0798-67-4811
 (患者総合支援センター)TEL:0798-64-1540 FAX:0798-67-4896
<http://www.hospital-nishinomiya.jp/>